	No.	55	_	2 事剂	タルス タイプ	名 小学校	<b>於給食事</b>	糸	小学校給		ㅋ	平成31年6月25日											
	課名			学校教育 <mark>グル</mark>					ループ	<mark>ループ</mark> 学校教育 <mark>担当課長名</mark>					渡邊一弘シート作成者名					名			
	車	業区	$\triangle$	● 1 ソフト事業			0	○ 3 整備事業			5 旅	施設の管理運		営	<b>市柴油尚七</b> 江		□ 1 値	営		7	3 全部	邹委	託
	尹:	未凸	ח'	○ 2 施設の建設			0	○ 4 経常的事務事業							事業運営方法		□ 2 一部委割		£		4 補	功等	
				政策	政策目標 4 人が輝き文化が薫る					やとみ			実施計画				事業	の開始	台∙終	了			
	総合計		画	施策	策項目 学校教育の充実								● 1該当			年度 ~ 平成 年度 ☑ 期間設定					没定	なし	
				主要	施策	生きる	力の育り	した教育活動		○ 2 非該当			+⊟ +hn ≥	+ 🌣	₩+÷ <b>«</b> Λ &	.>+							
	個	個別計画											(民)拠	去令等	学校給食	法							
					対象	く(誰を・イ	可を)		意図(ど						ごういう状態にしたいのか)								
P		業 <i>0</i> 目的		小学校の	)児童及	び教職員	への給ご		民間等の専門的な知識・技術の活用や業務効率を向上させるなど、より充実した学校給食を提供します。また、給食 提供の経費効率化を図ります。											:、給食			
	事業の 内容		)	・ 給食調理業務の民間への委託 衛生管理面での立ち入り保健所検査を年間1回、衛生管理チェックリストにより日常点検を行っています。 令和元年6月1日現在、弥生小学校566人、桜小学校440人、大藤小学校144人、栄南小学校96人、白鳥小学校267人、十四山東部小学校146人、十四山西部小学校123人、日の 小546人の児童を対象に給食事業を実施しています。														日の出					
	成果指標	十二 (		指標名	<mark>冥名</mark> 学校教育の充実に関する市民の満足度								指標名										
				指標設 定の考 え方	平成24	年度(23.	2%) <b>の</b> 3	80%増を	き目指す。		単位	%		指標設 定の考 え方							i	単 位	
			1	平成	29 年	度平	成 30	年度	平成 ※ 年	度目標	平成	30 年度	2	平成	29 年度	平成	30 年度	平	成 ;	× 年度	目標平	7成	30 年度
				実 績 目標	31.4 28	実績目標	_	目標	*	目標		30		実績目標		実績目標		目標	÷	*	目標		
	予:	算費	目	会 計			一般	会計		款	10	教育費			項 2	小学校費			<b>1</b>	1 学校	管理費	ŧ	
							平成	29	年度決算額	預			平成	30	年度決算	算額		平	戓	Ж	年度-	予算	額
	直	国・以		金出支		1			7	千円						千円	千						
	接		坩	也方債					7						千円	<b>-</b>						千円	
	事業費	そ	の他	特定財	源				7	千円						千円						=	千円
DO				般財源						80,225 千円					87,118							0 =	
U	費			†(A)					80,225 <del>T</del>					87,118							0 千		
	, ,.	ш.			ᄵᄝᄚ				0.167						0.167								Į.
			止職	員工数·	<b>社</b> 質				1,152						1,152							0 =	
	(E	5)	臨時	職員工数·	<mark>員工数·経費</mark>		人		F 0				人			千円		人	T			0 =	
	全			費(A+E					81,377 F						88,270							0 =	

		チェック項目										一次記	评価			一次評価の説明					二次評価				
	必要性	1.	市が実施しな主体があり、	0	はい	١	•	いいえ		学校給食を民間委託し、経費削減に努めていきます。			0	はい	•	いいえ									
		2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。								はい	١	•	いいえ					0	はい	•	いいえ			
			住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。								はい	١	•	いいえ						0	はい	•	いいえ		
		4.	住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較して ニーズを上回るサービスとなっている。							0	はい	١	•	いいえ							はい	•	いいえ		
	有	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。									١	•	いいえ	市財産	市財政の負担軽減及び人事配 置が効率的に行うことができま				0	はい	•	いいえ		
		2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。									١	•	いいえ	す。民間委託にしても衛生面や				0	はい	•	いいえ			
C	効 性	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。									١	•	いいえ	から、	献立面で支障が生じていないことから、安全で栄養バランスのとれた給食を提供できています。					はい	•	いいえ		
H		4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。									١	•	いいえ	た給金						はい	•	いいえ		
CK	達成度	1.	目標設定に対	0	目標	票に比へ	て劣っ	っている	すべての小学校で実施していま					0	目標に	劣っている									
		2.	目標設定に対して成果があまり上がっていない。									り上がっ	ていた	.اات	9 0	<del>  इं</del> 。					あまり上がっていない				
		3.	目標設定に対	•	概ね	達成し	ている	)							概ね達成している										
		4.	目標設定に対して十分に目標を達成している。								十分	)達成し	達成している				0	十分達成している							
	効率性	1.	効果に比べてコストが高い。								はい	١	•	いいえ	市直営	市直営から民間委託することで効率		0	はい	•	いいえ				
			他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。								はい	١	0	いいえ	管理で	化を図っていますが、一箇所で集中 管理できるセンター方式でないため、		•	はい	0	いいえ				
		3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。								はい	١	0	いいえ		部分的に非効率が生じている面があ ります。			•	はい	0	いいえ			
		4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。									١	•	いいえ					0	はい	•	いいえ			
													二次評価												
	≣ग्र∤	西点	必要性	1	与効性	達成		効率性	総合詞	平価		必	要性		有効性		達成		効率	生	糸	総合部	<b>P</b> 価		
			4		4	3		2	В				4		4 3			2							
		多の	○ 拡大・充			<u> </u>		方法改善	〇 民間委	托等				充実	● 現状約				方法改善		○民	間委	托等 (		
	万	句性_	○ 縮小	0	統合/統	以期設定	0	廃止/休止				O #	縮小	0	統合			0	廃止/休						
ACTIO		面の 果題 平成25年度に全施設を民間委託しましたので、当面は、自校調理方式の を生かし継続します。 今後は、将来的なセンター化も含めて研究していくことも必要です。									二次評価での指摘事項(部長の総括意見)  ット  平成25年度からは全ての施設で給食調理業務を民間委託しております。 将来的には、学校厨房施設の陳腐化も懸念されることから、経費の節減やリスクの軽減も考慮し、中学校区単位の学校給食センターの整備を検討する必要があり											載やリスク を要があり			
N	のた	解決:めの計画	自校給食を 中学校区単位	して、		併せ	ます。ただし、自校調理方式のメリットも考慮して慎重に判断する必要が 併せて、現在実施している自校給食の利点を生かし、給食指導や食に 導を充実していく必要があります。																		
	備	考																							